

「ゼクシィ」と「伊藤忠都市開発」の異業種共同プロジェクト

共同企画した『理想の新婚部屋』4タイプの人気投票を受付開始

最も支持を集めた部屋タイプは新築マンション開発で採用！入居者を募集予定

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：山口 文洋）が企画制作する結婚情報誌『ゼクシィ』と、伊藤忠都市開発株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：寺坂 晴男）は、様々な新婚夫婦の形に合わせた4タイプの『理想の新婚部屋』を共同で企画。新築マンション開発での採用を前提に、11月22日より専用WEBページにて人気投票を開始することになりましたのでお知らせします。

■記憶に残る「はじめて一緒に住む部屋」を、理想の空間に

ゼクシィ編集部によるアンケートでは「はじめてふたりが一緒に住む家はずっと記憶に残ると思う」と93.3%が回答。この結果を受け、ゼクシィ編集部と、新婚夫婦のニーズにも応える新築マンション開発を目指す伊藤忠都市開発は「理想の新婚部屋づくり」共同プロジェクトをスタート。ふたりの幸せな記憶づくりのお手伝いをしたいという想いから、様々な新婚夫婦の形に合わせた4タイプの『理想の新婚部屋』を企画しました。

※＜調査期間＞2017年6月29日～7月13日 ＜有効回答数＞285名 ＜調査方法＞インターネット調査 ＜調査対象＞『ゼクシィ』インターネット登録会員

■いまだき新婚夫婦の生活スタイルから企画した4タイプの部屋

約50㎡の一室を想定した4タイプの部屋は、新婚夫婦のライフスタイル分析やモデルルームの見学、設備や内装を具体的に検討したシュミレーションを経て企画。夫婦それぞれの理想の過ごし方が詰まった部屋となっています。各部屋のコンセプトは、いつだってラブラブでいたい「恋人夫婦のルームロマンス」、程よいふたりの距離感が心地よい「猫っぽカップルの気まま暮らし」、ひとり時間も大事な「七タカップルの愛ある家庭内週末婚」、休日には友だちを家に呼びたい「カジュアル夫婦のお家フェス」です。

■一般人気投票を開始！最も支持を集めた部屋タイプは伊藤忠都市開発の新築マンションで採用

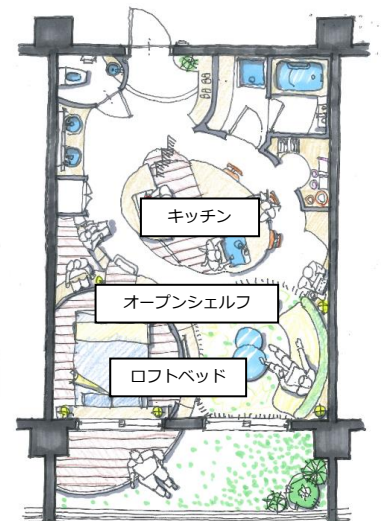
「理想の新婚部屋づくり」プロジェクトでは、企画した4タイプの間取りのうち、どのテーマが新婚夫婦の支持を集めることができるか、専用WEBページにて、人気投票を行います（URL：<http://www.ipd.co.jp/>／実施期間：2017年11月22日～2018年1月31日／抽選で300名にプレゼントあり）。

人気投票の結果は『ゼクシィ』首都圏版6月号で公開し、どこに建設する「クレヴィア」マンションへの採用となるかも同時に発表予定。『理想の新婚部屋』が本当に実現します。

■4タイプの間取りを『ゼクシィ』首都圏版1月号で紹介



『ゼクシィ』首都圏版1月号（2017年11月23日発売）では、『理想の新婚部屋』プロジェクトを特集し、今回企画した4タイプの間取りやイメージの詳細をご紹介します。両社で進めてきた企画の過程、それぞれの部屋の特長やこだわりなど、プロジェクトの詳細を掲載しておりますので、ぜひご注目ください！（更に詳しい情報は、人気投票の専用WEBページをご覧ください）



『猫っぽカップルの気まま暮らし』

間取り図

【本件に関するお問い合わせ先】

http://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

■4 タイプの新婚部屋 特徴とポイント（人気投票の専用 WEB ページで詳細を紹介）

『恋人夫婦のルームロマンス』



【特徴】

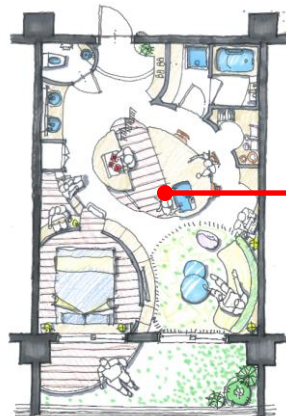
日常生活の中でたくさんの「キュン」を感じられるよう、あちこちにデート気分を味わえる仕掛けをちりばめました。ふたりを遮る壁は最小限。どの時間帯でもどの場所においても、新鮮なラブラブ時間を楽しめます。

【ポイント】ラブラブなふたりの定位置は大きなベッド



リビングの中心にはウォール付きビッグベッドを配置。一緒に大画面で映画鑑賞もよし。背面の壁を生かしてフォトブーススポットにすることもできます。

『猫っぽカップルの気まま暮らし』



【特徴】

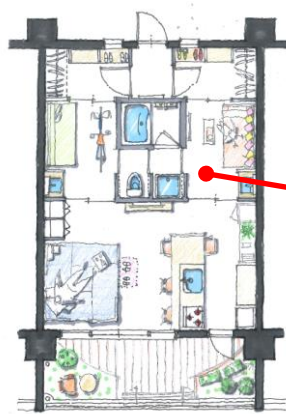
穏やかなふたり暮らしの中で、時には個々のプライベートも大切にしたい。それならシェルフと壁を有効活用！中央のキッチン是一段高く。その他に高低差をつけることで、座れば瞬時に自分だけの空間が生まれます。

【ポイント】部屋のシンボルはふたりで使うキッチン



独立型のキッチン＆ダイニングブースは、部屋全体を見渡せる高さに設置しています。ひとりでもふたり並んでも使いやすいくて、家事がサクサクはかどります。

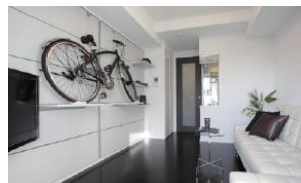
『セタカップルの愛ある家庭内週末婚』



【特徴】

バリバリ働いて生活リズムが大きく異なるふたりには、思い切って寝室を分けるスタイルを提案。その代わりリビングに大きなデイベッドを置いて休日はまったくゴロゴロ。一緒に時間がよりいとおしく感じられます。

【ポイント】プライベートな空間で相手に気を使わせない



それぞれの個室があるから、生活リズムが異なっても、デスクで仕事、ベッドで熟睡でき、自転車のチューニングやヨガや映画など、趣味にも没頭できます。

※本プランは特許出願中（特願 2017-204454）

『カジュアル夫婦のお家フェス』



【特徴】

開放的なリビングで、にぎやかにホームパーティがしたいふたりのために、みんなが自然に集う部屋を考えました。プライベート空間は最小にとどめ、リビングもキッチンも大勢で楽しめる仕様にこだわりました。

【ポイント】みんなで集うお茶の間キッチン



IH ヒーター搭載の大きなキッチンカウンターは、名付けて“お茶の間キッチン”。仲間同士で調理して、出来たて料理をにぎやかに囲むことができます。